



中・四タイムス

社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12-301
TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794
ホームページ <http://bsij-ts.com/>
E-mail thugokushikoku@bsij.or.jp



瑠璃光寺 五重塔

2011 年の年頭にあって	1
新年のごあいさつ	2
特集「年男の 年女の…」	3
委員会アラカルト	6
ご報告	12
委員会活動	16
ご案内	18

2011年の年頭にあたって



国土交通省 中国地方整備局
営繕部長 内野井 宗哉

新年明けましておめでとうございます。

社団法人日本建築積算協会中国四国支部の皆様には健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げますとともに、日頃より建築分野におけるコスト管理の適正化等にご尽力されており深く敬意を表する次第です。また、国土交通省における官庁営繕行政の推進に当たり日頃よりご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

国土交通省では、国家機関の建築物が良質で均衡のとれた施設として整備されることを目的として、さまざまな施策を進めています。

現在、中国地方の5県に立地する行政財産としての国家機関の建築物は、約1300施設、総延べ面積約350万㎡あり、必要とされる機能を安定して発揮するためには、適正な保全や修繕等を計画的に行うとともに、時代の要請である地球環境問題、耐震安全性の確保、ユニバーサルデザインなどへの対応を図る必要があります。

昨年の5月26日には「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が公布され、同じく10月1日から施行されています。また、同法律に基づく基本方針が農林水産省、国土交通省告示として10月4日付けで出されており、国土交通省において木造庁舎の計画・設計に関する技術基準の今年度中の制定に向け鋭意取り組んでいるところです。

今後、低層の小規模な庁舎は木造化を推進するとともに内装等の木質化を図っていくことにより、世界共通の課題である地球温暖化防止に加えて、循環型社会の形成や地域社会の活性化等にも寄与することができると考えております。

一方、入札契約関連では、一般競争入札の拡大、総合評価落札方式の拡充など、手続きの透明性・客観性を確保しつつ工事の品質確保を図る観点から、低入札に係る特別重点調査や施工体制確認型総合評価等の取組みを進めています。しかしながら、近年では不調・不落も多く見受けられることから、工期に応じた現場管理費、応札者から見積りの提出を求める方式の試行など、実情に応じた予定価格作成の取組みについても進めているところです。

最後になりましたが、今年一年が明るく希望に満ちた年になりますように、そして貴協会中国四国支部の今後ますますのご発展と会員の皆様方のご健勝を心から祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



中国四国支部長 太田 和夫

新年明けましておめでとうございます。中国四国支部の皆様には、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

お陰様で、私たち中国四国支部は昨年の春、支部設立 30 周年を無事迎え、新たな一步を踏み出し始めました。現在当支部の会員は 307 名（個人会員 294 名、法人会員 1 社、賛助会員 12 社）です。また資格者数は、建築コスト管理士 125 名、建築積算士 1,408 名、建築積算士補 75 名となっており、全国のほぼ 1 割を占めているのが現状です。他の諸団体も同様と思われませんが、当協会でも、会員数の減少という大きな悩みを抱えており、何とかそれに歯止めをかけようということで、現在会員増強キャンペーンを行っているところです。新年度からは、会費の値下げも予定していますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

もう一つ、この場をお借りして、皆様にご報告したいことがあります。それは、公益社団法人への移行についてです。ご存知の方も多いかと思われますが、公益法人 3 法の施行（平成 20 年 12 月 1 日）に伴い、当協会は一般社団法人または公益社団法人への移行を、平成 25 年 11 月 30 日までに行わなければなりません。この 2 年の間、総務財務委員会を中心に数々の協議ならびに調査・検討を重ねてきました結果、当協会は公益社団法人への道を目指すことになり、1 月の理事会を経て、5 月の総会にて承認する運びとなりました。総会承認後は、国土交通省との打ち合わせをはじめ、申請手続きを行い、審査を受け、平成 24 年 4 月 1 日から新法人の公益社団法人としてスタートしたいと思っています。ここに至った主な理由は次の通りです。まず一つ目ですが、当協会は資格認定事業を実施しており、認定資格の第三者性と社会的価値を高めるためには、公益社団法人の認定資格とすることが望ましいと思われるからです。またその結果として、第三者性が一層向上し、資格者の活用領域が拡大する可能性が高いと思われます。さらに最大のメリットは、公益社団法人に移行することによって、当協会の存在感が高まることです。特に建設業界においては、他団体の多くが一般社団法人へ移行するため、業界における公益社団法人は希少となり、当協会の社会的認知度が上がり、地位の向上につながる事はまず間違いありません。私たち長年の課題の克服に一步近づくような気がしてなりません。是非とも皆様のご理解とご協力をくれぐれも宜しく願いいたします。

最後になりましたが、今年も『明るく、楽しく、前向きに！』の精神で夢を抱いて、皆様と共に歩いて行く所存です。

この一年が皆様にとりまして素晴らしい年となります事を祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

清水建設株式会社 広島支店



時は巡り還暦を迎えて

河村 美彦

月日が巡るのは早いもので、いつしか5回目の年男を迎えました。「無事之名馬」の喩えではありませんが、大きな病気や怪我をすることもなく還暦を迎えることができたのも、家族をはじめ支えていただいた方々のおかげと、あらためて感謝です。

節目の年を迎え、来し方を振り返りますと、宮仕への倣いでこれまで、転勤・転職、それに伴う転居の繰り返しでした。結婚後、最初の単身赴任となった平成4年の東京を振り出しに、途中広島への2回の転勤を含め、沖縄、大阪など、引越しは10回に及びます。

初めての地、初めて出会う方々と一緒に仕事をするのは、いい意味での緊張感や、なにより刺激や新鮮さがあります。行く先々ではご迷惑をお掛けしつつも、楽しく仕事ができたと今では懐かしく思い出されます。

そして、この間に始めたのがジョギングです。自宅に帰らない休日の、一人でもできる暇つぶしという面もありますが、家族向けには、ギャンブルにも酒にも溺れずに、健康的な生活を送っているよ、というメッセージにもなるのではないかと考えてのこと。

何より走ってみて分かったことは、転勤したその街のことを知るには、自分の足で見て回る、つまりジョギングによる街歩きが一番だということです。車では行くことができない裏路地にも入り込むことができます。そこには観光案内では紹介されていないその地独特の古い町並みや民家などがあり、何よりも生活感があふれており、これらを発見するのもジョギングの楽しみのひとつでもあります。

また、ジョギングが高じ、4回目の年男を迎えた沖縄では、無謀にもフルマラソンに挑戦。あえぎながらも制限時間の6時間で何とか完走。以来、フルマラソンにもはまってしまい、家族には強い反対を受けつつも、いまだに挑戦し続けています。

そして、昨年4月には、家族が住む広島の地に職を得るというご縁をいただき、何かと煩わしい単身生活と、ちょっぴり残念ですが気ままに自由な時間に、ようやく終止符を打つこととなりました。

これからは、広島の地に腰を据え、ジョギングに加え、新たに野菜作りなどにも挑戦するとともに、これまで得た知識や経験を、様々な社会活動を通じて、地域や社会に少しでも還元させていただくことができればと願う次第です。

会員の皆様方には、何かとお世話になりますが、宜しくお願い申し上げます。

株式会社 あい設計 (旧株塩見設計)



趣味が進化しドーナクに

菅原 博

一級建築士事務所を始めた30数年前からカメラが次第に集まってきた。その数一千台を超え西区の事務所はカメラ達に不法占拠されそうになり、やむなく20年前18km離れた夕方帰っても朝帰宅（安佐北区）の団地内へカメラ達の収容所を建立した。カメラ収容室をRC半地下室とし、その上に木造2階を乗せ引退後の住居として用意した。

カメラ室を半地下にした理由は好きなオーディオを遠慮なく鳴らしたい目論見もあり、新築当時は友人数人で壁際のカメラ棚を眺めながらビールパーティなども楽しんだが、カメラというやつは自然増殖する習性があるらしく、その後も増え続け遂に3倍以上になり、パーティの場所はカメラ棚に奪われ蟹の横歩き状態となった。

男性の平均寿命にはまだ数年あるが小生亡き後このハーレムの行く末を考え、平成19年9月広島市秋葉市長へ寄贈を申し出、カメラ展示室設置の要望をした。市長はロマンのある話だと喜んで下さり、現在窓口の市民局文化振興課と継続交渉をしている。

市が掲げる非戦、核廃絶、平和も大切だが、小生にとってカメラ館はもっと大切である。

おおぞら建研有限会社



うさぎと亀

今橋 勇

昭和32年工業高校を卒業し、地元の建設会社に入社し、平成21年11月退社、52年余りの間、この道一筋に来ました。当時は木造が主で、小中学校は木造2階建てでRC造は少なかったと思います。昭和40年頃から木造は住宅を残し少なくなり、今日迄S、RC、SRC、複合、しかも大型化されているけれども、私は木造校舎に携わって棟梁と一緒に現場で矩計及び階段原寸、内法物原寸書き等が今日迄の基本で本当に良かったと思います。積算は図面から完成時のイメージを描き数量出しをする、一番大事な業務だと思います。早く縁の下の方持でなく一線に出られる様頑張ってください。

一昨年12月より1週5日でスポーツジムに通っています。内容はウェイトをかけた自転車運動、歩行運動、腕、腰の筋トレとプールで自由形、平泳等で全体で80分の運動をしていますが、いつまで続くか、うさぎと亀になってはと思います。

諸兄に運動についてアドバイスがあれば宜しくお願いします。

元：長沢建設株式会社



還暦に想う

和田 美典

1 回目の年男（12歳）、何も考えていなかった。

2 回目（24歳）、夢や希望にみちあふれていた。

3 回目（36歳）、責任の重さを感じ始める。

4 回目（48歳）、夢、希望は寝てみるものと悟り始める。

今回5回目（60歳）今までは気にも留めなかった体調の変化がもしかしたらと、妙に気になる。

昨年地元神社にて前厄払いをし、今年本厄払い、来年後厄払いをし諸事、恙無く無事すごせるよう神頼みをしようと思っております。

職業柄還暦を迎えてもまだ仕事ができるとはいえ、最近では体力の衰えもあり、勘と経験でこなす場面も多くなり、先行きを不安に感じたり、諦めたり、開き直ったりの日々を過ごしています。

耳順の教えに従い、何を聞いても素直に受け入れることができるよう努力をし、生涯現役で働ける職種であったことに感謝し、ますます業務、趣味（ゴルフ）、趣向（酒）に意欲を持ち続け還暦を機に再出発したいと思っています。

有限会社 一級建築士事務所ヤマシタ設計



広島在住10年目を迎えて

深川 健太

今年は年男の年ですが、それと同時に広島生活十年目になります。広島に来るまでは、一つの場所に5年以上住んだことがなかったのですが、気付いてみれば人生で一番長い居住地となりました。

縁も所縁も無い場所でしたが、色々な方と交流することもでき、今では広島出身と言いたくなるほど生活を満喫しています。また、それと同時にうさぎのように怠けるだけでなく、亀のように黙々と歩を進めなければならないと反省しきりの毎日です。

積算協会の会員になりましたのは、広島に来てから2年目ですので、2003年からとなります。私自身の専門は建築環境工学ですので、積算と直接的な繋がりはありません。しかしながら現在、省エネルギー手法による効果をコスト換算するための指標開発に取り組んでいますので、何らかの形でお役に立つことができればと考えています。

広島国際大学 工学部住環境デザイン学科

委員会アラカルト

【総務・財務委員会】

体験談（癌の治療を終えて）

総務・財務委員会委員長 谷 村 禎 巳

二月頃、口内炎が出来、薬で様子を見ていたが半年もしない時「何か変？」と思い大学病院で精密検査を受けた。結果－頬粘膜癌－

癌は国民の死因一位を占める病だ。薬や手術・放射線など治療法があり放射線治療を受けることにした。アメリカでは全癌患者の半数以上が放射線治療を受けるといわれ、我が国でも年々増加しているとか。が、放射線は日常医療に広く活用されているにも関わらずイメージは良くない。医師曰く、「副作用を最小限に抑えながら最大限の治療効果が得られますから」と。入院して放射線照射を受ける。変化なしと思っていたら、12回目頃より口の中がやけどを負ったように熱くて痛い。何も口に出来ない。点滴の毎日となりそのうちに抗癌剤と痛み止めで精神まで参ってしまう。

原爆で被爆した人達は、もっと過酷な状態で苦痛であったらと思うと耐えることも出来た。現在まだ口の中に違和感はあるが、早期発見、早期治療の結果、他に転移もないようなので、もうしばらくは生きられそうだ。

有限会社谷村建築設計事務所

【教育委員会】



新しい年

教育委員会委員長 岸 本 国 幸

昨年は退職と不幸があった年であった。

新しい年を迎えて、心機一転何かにチャレンジの年としたい。

振り返って見ると、役所で38年、民間で11年間建設業に携わり生活の糧としてきました。

御世話になった、建設業にお返ししなければと思い、施行体制確認型総合評価方式に対応できる予定価格算出の手法について、11年間のデータと20年間近く積算担当者としてやっていた手法を思い出し又、国土交通省で公開されている工事内訳明細書を検証してより近い金額の算出できる資料を整理しています。

発注者の工事価格構成比率（関東整備局資料より）を見ると、資材16.3%、歩掛単価20.8%、市場単価27.9%、見積り16.2%、共通費18.8%、計100%の比率になっている。

見積りの金額は差が出るが、見積り以外の項目には、それぞれの内容をよく理解すれば発注者と変わらない金額が算出できる可能性があります。

9か月の間で略まとまりましたので、工事費算出について、アドバイス出来る年としたいと思っている。

KK コスト企画研究所

【講習委員会】



講習委員会の活動について

講習委員会委員長 八 道 憲 一

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は支部活動に対しご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。引き続き、今年も宜しくお願いします。

さて、中国四国支部講習委員会は昨年より、新しい試みとして『ここが知りたい勉強会』を開催して来ました。各企業様に講師となっていただき、企業の最新情報・講師をされた方々の豊富な知識と多大な奉仕活動があつて無事、来月2月を持って計画通り、会も終盤今年度最後の10回目が開けそうです。

建設は多くの職種、人々が一体となって工事を完成されるものであり、その中には当然のこと積算に携わる者、コストを司る人が居て、建設資材としては多種多様な材料、あらゆる構工法などがあり、その広がりや発展は大きく、それ故に各人それぞれが知識の習得、勉強すべきことが盛り沢山あります。しかしながら社内での教育OJT、更にOFFJTでも、巡り合わせに置いて経験できない、言わば人生まま成らないところがあります。

そこに協会が皆様にお手伝い出来ることは、この勉強会にあると思えたのであります。

ちょっと大きなことを言うようですが???

建築技術者を目指す若手、積算技術者を目指す人々、また何時までも建築積算士、コスト管理士であるためには基礎を学ぶことこそ、そこに通じるものがあると考え講習委員会の役目があります。

予定通り10回を済ませた後、参加下さった皆様からご意見を頂戴して、一度振り返ってより興味深いところに入り込んで、season 2へとチャレンジしたいと考えます。

知りたい分野・事がらがあれば一報ください。講習委員会の活動の定番化に向けて進めて行きたいと思っております。

再度皆さんの、より一層のご理解とご支援、忌憚のないご意見を賜りますようお願いして支部報、春版の講習委員会あいさつとさせていただきます。

鹿島建設株式会社 中国支店

委員会アラカルト

【資格制度委員会】



建築コスト管理士の更新を諦めていませんか？

資格制度委員会委員長 網代木 学

コスト管理士の皆様！更新間に合いますよ。

資格制度委員会では今年度末に更新となりますコスト管理士の皆様が、確実に単位取得できるようお手伝いが出来ないか考えました。

資格更新の案内を見て、まず皆様が思われるのは「今更 200 単位も取得できるわけがない」ではないでしょうか。ご安心下さい！

「少し努力が必要ですが必ず取得できます。」確実に取得できるプログラムはこれです。

1. 年間 20 時間以上の実務（積算・コスト管理・技術開発・調査研究いずれでも可）を行ってれば、年間 20 単位取得できます。5 年分 × 20 単位 = 100 単位です。
2. 皆様のお手元に年 4 回届いている協会誌「建築と積算」の購読で年間 12 単位取得できます。5 年分 × 12 単位 = 60 単位です。
3. 同じく「建築と積算」掲載の CPD 認定記事による学習で年間 12 単位取得できます。5 年分 × 12 単位 = 60 単位です。

以上の例は自己申請が必要となります。パソコンが得意な方は、会員なら無料で受けられる「eラーニング」に挑戦してみても？申請不要で最大 45 単位取得できます。

「パソコンが苦手です…」ご安心下さい！パソコン操作の出来ない方は、代行入力申請により事務局代行入力も可能です。代行入力に使用する手書き入力用シートを用意してありますので支部事務局に申し込んで下さい。

又、過去の「建築と積算」が無い場合も、あきらめずに支部事務局に連絡を下さい。

申し込みの際には、連絡先の他に「コスト管理士登録番号」「e-mail アドレス」が必要となります。お手元に用意の上支部事務局までお電話又はファックスして下さい。

「コスト管理士」に消極的になっていませんか？協会では「コスト管理士ガイドブック」の作成、より専門的な講習会の開催、他業界との交流を進めております。皆様には更新のお願いと共に、コスト管理士ネットワークを作る為にも友人へ勧誘をお願い致します。

株式会社 ハジメ積算コンサルタント

【山口県部会】



最近の面白い話（目から鱗也）

山口県部会委員長 埴野 通 貴

先日、インターネットやテレビを見ていると、地球滅亡の日をやっており、マヤ文明のマヤ暦では、西暦2012年12月21日で終わっているのでは地球の終焉の日ではないかと云われているが、この時代の計算ではその通りですが、現代の計算機で計算すると西暦2011年10月28日になるそうです。又、ウェブボット（株式予想コンピュータ）（最近では、中国四川省の地震等を当てた）では、西暦2013年に地球の終焉を迎えると出ております。

この年は、太陽フレア（表面の大爆発・黒点の異常発生）があると云われており、紫外線等が直接地球に降り注ぐことになる。今まで地球は磁場で守られていたが、近年弱くなっている。その証拠に、オーロラの発生率が減少しているし、渡り鳥の異常行動が発生している事（渡り鳥は地球の磁場を感じながら渡りをしている）が証明していると云われています。皆さんはこの問題についてどう思われますか？

次に、便秘の原因ですが、旅行をすると便秘になりやすいと思いませんか？中にはならない人もいますが、これは人間が野生人だった名残であるらしい。この時代は移動民族であり、いつ食物が手に入るか解らないので、便秘をしてさらに残った栄養素をも吸収しようとする、溜めておこなごりであり、DNAに組み込まれている物であります。朝食事をした後に、もようするのは、胃に食物が入った為、体が安心して、排泄をうながすそうです。上から詰め込むので、押し出されるためでは無いそうです。

手に汗を握ると云われる語源から、手に汗をかく理由は、サル時代の記憶で、草原で他の捕食野獣から襲われる時に逃げて、樹木に登りやすいように（滑らないよう、スベリ止め）するために、汗をかいているものであり、だから野獣から襲われる時や、恐ろしい目にあう時に冷や汗をかくのだそうです。

埴野建築設計事務所



委員会アラカルト

【徳島県部会】



積算業務の業務人・時間数について

徳島県部会委員 西 田 功

平成 21 年 1 月 7 日に新たな業務報酬基準が国土交通省告示第 15 号として示された。この中で建築設計監理における標準業務内容と追加業務内容が明記された。積算業務は私が長年言い続けて来たように追加業務として明記されている。この告示第 15 号の考え方にに基づき「官庁施設の設計業務等積算基準」が国土交通省から出された。この中で積算業務人・時間数は実施設計に係る業務人・時間数×0.15になっている。この 0.15 という数字の根拠はどこから出てきたのか、また積算業務に関っている方々は納得しているのか？私の会社では実施設計の 30% ぐらいかかっているように思われるのだが。

数量積算をやることによって図面の不備を発見したり、積算業務によって工事発注時の予定価格が設定されるのだから、いやがうえにも気合いを入れて積算しなければならない。項目落としや数量の大幅な違いは致命的である。このように積算業務は重要な業務であるからこそ、報酬に関する業務人・時間数にこだわるのです。

今後も納得のいかないこと、解らないことを皆さんにお聞きしたいと思いますのでどうかよろしくお願い致します。

株式会社 西田設計



【鳥取県部会】



『フロント・ローディング』

鳥取県部会委員長 清 水 勉

平成 21 年度は米子市において建築設備工事の積算講習会を開催し 10 名の方に受講頂き、誠に有難うございました。平成 22 年度は鳥取県内開催の講習会はお休みさせて頂き、今年度は積算士の皆さんの声をお聞きし、仕事に役立つ講習会を企画したいと考えています。

さて、フロント・ローディングです。「問題の事前解決」と私は訳しています。見積のフロント・ローディングを考えてみましょう。例えば、【年額 100 万円の光熱費のかかる 200 万円の設備見積】と【年額 50 万円の光熱費ですむ 300 万円の設備見積】、使用開始後 3 年目でトータルコストが逆転してしまいますが…、「後はしーらない！」ことになっていませんか…？後で発覚するお客様の問題を事前に解決しておく、見積の責任範囲を考え直す必要はありませんか…？省エネ法改正により、設備効率の検証が進み、私の会社でも「後も見極めた」見積と助成金のセット提案等を開始しています。

その他、施工中に現場で発生する問題の事前解決や万全の施工準備をすべく、設計段階から現場スタッフが参入するデザインビルド方式等も価値を生み出す取り組みとして注目されています。今年もフロント・ローディングで、手戻りや非効率等の無駄で誰も歓迎しないコスト削減の成果を向上し、より多くのお客様に喜んで頂ける明るい年にしたいものです。

皆様、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

美保テクノス株式会社

【香川県部会】



ストレスと達成感

副支部長・香川県部会委員長 林 敏 一

ここ数年来、特に最近の積算業務のフィーの決定の仕方は設計図を見る機会も少なく、電話かメールのやり取りで決めるのが普通である。

その内容は、建物の用途、構造、規模、類別、履行期間である。これに基づいて受注するかしないかの決断をしなければならないのが現状である。

仕事が決まれば設計図のほとんどの場合メールでデータを送信して来ることになる。そのあと積算業務をすることになるが、決定する前に図面を見ていないのであるから、予想していた内容に近い物件もあれば、想像していた建物より難易度のやや高い物件が多いのが普通である。

あとは積算業務を如何にして、履行期間内に成果物として納品するかが重要であり、そのためには集中力と努力によって作業を積み重ねていくしかないのである。

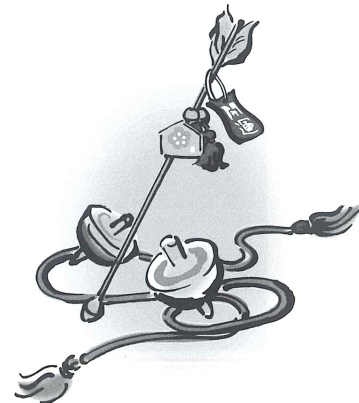
業務中には、楽しいこともあるが、作業が遅れるような問題が発生してストレスがたまり提出日が日一日と近づくにつれプレッシャーが加わってくる。

しかし、これまでの体験と意欲により、また基本的な知識が不足しているところは、情報などから補足し進めていかなければならない。

そして最終的には、遅れることもあるが目標設定した使える日数ちょうどに終わることが多い。

そして成果物の引き渡しが終わったあとの束の間は、積算業務中の大きなストレスに比べれば小さな達成感であるが、何事にも代えがたい時間が経っていく。

株式会社 林建築積算事務所



「コストと品質」の管理 講習会

《講習委員会》

資格制度委員 瀬尾 淳二

10月22日 広島インテスにおいて、講師に株式会社 サトウファシリティーズコンサルタンツ 代表取締役 佐藤隆良様をお迎えし、「コストと品質」の管理講習会を開催致しました。受講者数は51名(建設会社64%、積算事務所9%、設計事務所22%、その他5%)でした。

設計者・コスト管理者・積算者を対象に、英国での貴重な経験をはじめ国内の実績に基づく解説や社会背景の変化によるコスト管理の重要性等をパワーポイントや配布資料で約3時間に亘り詳細な解説を頂きました。

設計者の予算管理のあり方では、発注者と設計者の問題意識の違いや日本のコスト管理の特性等を交えて、発注者の不満や問題点を具体的にして対処方を解説されました。また、各設計段階における概算手法など、实例を踏まえ分かり易く解説を頂きました。

最後に、『従来のコスト管理のやり方を見直す時期が来ている。』『出来るわけがないという思い込みや固定観念を見直し、常にチャレンジしよう。』と強く話されました。私自身、学ぶことが多く有意義な講習を受けさせて頂きました。

講師をして頂いた、佐藤隆良様ありがとうございました。

株式会社 砂原組

講習内容

1. 設計計画段階におけるコスト管理と概算事例
2. ストック時代に対応する設計計画時のコスト管理手法



ご報告

会員交流会

《広報・会員委員会》

広報・会員委員 北原 富幸

積算協会の活性化と会員の増強を目的として、活動状況、活動内容、地位を理解していただくべく交流会が行われました。

参加者: 当協会副会長、支部役員 - 15名、会員 - 5名、賛助会員 - 4名、
一般 - 8名、勉強会講師企業 - 4名 計37名

当日は、「コストと品質」の管理の講習会が開催され、その後に交流会でした。
岡田役員進行のもと、太田支部長の挨拶と佐藤副会長の乾杯の音頭のあと、和気藹々と交流がスタート。



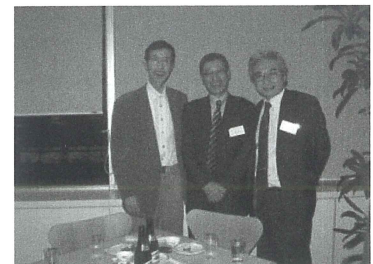
交流会の中で、勉強会、賛助会員の企業の方の紹介と挨拶。不二サッシ(株)、(株)カシワバラコーポレーション、川岸工業(株)、(株)石崎本店、協栄産業(株)、三建設備工業(株)各社営業マンに自社の紹介をしてもらいながら、この企業はそういう理念を持った企業なんだ。あの企業はその分野が得意なんだと、改めて教えていただいた。



その後、八道講習委員長より、積算協会の活動状況等の紹介と菅原役員のエンターテイメントショー。「積算学校」、「ここが知りたい勉強会」、「設備積算入門」講習会等、各役員の方が精力的に頑張っておられます。

交流会の参加者を見ても、現在までの協会を支えてこられた役員の方々もやはり高齢化しております。その諸先輩の方々のお蔭で今の我々の役があるんだと、改めて考えさせられました。皆さん、自分の仕事をこなしながら、協会の活動に頑張っておられる。その、諸先輩の方々の活動の歴史を維持、更に向上させるには、先ず会員の増強。その為には様々な勉強会や講習会、現場見学会とその広報活動が必要と改めて感じさせられました。

昨今の建設業界、発注者側の予算と積上げコストには大きな乖離があり、その間で苦しんでいるのが現状です。しかし、建築物を構成するのは、積上げ積であり、この基本は絶対的に変わりようがありません。その積算業務の基本と重要性を広報して行くことを再確認し、最後に大津副支部長の絞めの挨拶にて、楽しい交流会は無事閉幕となりました。



株式会社熊谷組 中四国支店

ここが知りたい勉強会

《講習委員会》

講習委員長 八 道 憲 一
事務局

東海北陸支部で平成20年度から開催されている「ここが知りたい積算勉強会」に続いて、中国四国支部では『ここが知りたい勉強会』を平成22年5月から開催しております。

内容は概ね、東海北陸支部にて行なわれている事と同様であり月に一度、支部事務局にて約15名程度ご参加頂いております。勉強内容としては20項目を候補に上げ、内10項目を選定しました。鉄骨→杭→機械設備工事、塗装→金属建具→板金→電気設備工事、山留・構台→木・木建→ALC工事と躯体・仕上・設備の各工事をバランス良く組み込み、全10回とし12月現在、山留・構台まで終了致しました。

『座談会形式の気軽に参加できる勉強会です。』と呼びかけておきながら、当支部では初めての試みという事で、非常に緊張の走る初回となりました。しかしながら、メーカーのプロの説明が始まると、その緊張も長くは続きませんでした。なぜなら、面白い！

普段会社の中にいるだけではなかなか耳にすることのない話、映像等は2時間という時間をアツという間に感じさせます。また、各テーマについての“聞きたいこと・疑問点”を事前に受付けており、講師のメーカーご担当者から丁寧な回答を頂いております。このような機会も勉強会ならではの感想を感じます。もちろん、その場での質問も受け付けていますが、初めはなかなか質問が挙がりませんでした。しかし、生徒は毎月同じ顔ぶれで回を重ねる毎に和んで質問が出るようになり、ますます勉強会らしくなって参りました。



勉強会風景

来年度に向け、中国四国支部流の“勉強会”を今後確立する為に切磋琢磨しております。会員皆様が業務の中で少しでも役に立つ情報を、また会員以外の参加者が、「積算協会は面白い事を行っている」と感じて頂き、少しでも興味を持って下さる様、この2点に的を絞る事で中国四国支部流を醸し出し、そこに後発の「ここが知りたい勉強会」の意義でもあると考えます。

最後にこの勉強会を盛り上げて下さった生徒の皆様、各メーカー講師の皆様には感謝し、更にお忙しい中、貴重な資料を提供下さった事、この場をお借りしてお礼申し上げます。

現場見学会

《広報・会員委員会》

広報・会員委員 齊 藤 二 郎

当協会中国四国支部広報・会員委員会による現場見学会を去る11月16日(火)に開催しました。当日13時30分より現場会議室にて現場所長より工事概要、工事着手から現在までの工事進捗状況をスライド等により詳しく説明を受けて現場に入りました。参加人員は23名です。

工事概要

現場名	『(仮称) 広島紙屋町プロジェクト』
規模	地下2階 地上14階
構造	鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造
延床面積	29,749 m ²
工期	平成21年8月20日～平成23年11月30日 (解体工事否含)
設計	株式会社 日建設計
施工	清水建設・日本国土開発・鴻治組 共同企業体

【現場所長の主な説明内容】

- 既存建物解体は広島市内有数の交通量、3面公道に面しているため安全第一を考慮し最上部から解体し約8ヶ月掛りました。地下部解体は本工事と並行して行いました。
- 地下部掘削については市内特有のシルト層による掘削底面浮き上がりを防止するため解体したコンクリートガラを仮埋戻しに使用し切梁設置後産廃処分しました。周辺地盤沈下対策の為山留はSMW壁、3段切梁、ウエルポイント止水を採用しました。
- 構真柱工法の為、拡底杭打設の精度には特に注意しました。
- 地下工事と地上工事を並行して行う新地下工法を採用しています。
- 外装カーテンウォール実物供試体による耐圧、耐水等の綿密な試験を繰り返し行いました。

【現場見学】

1階スラブを先行施工し作業床として、地下2階では地下外壁部鉄筋組立て作業中、地上3階では床コンクリート打設中で上下同時作業を実際に見る事ができました。

タワーレーンが2基設置されそれぞれに『相生』『鯉城』と面する通りにちなんだ愛称がつけられており、ほゝえましく思いました。

現場の整理清掃が行き届き気持ち良い現場でした。残日程1年余無事故にて完成されますよ祈念致します。

最後にご多忙に拘わらず当協会にご理解とご協力頂いた企業体に深謝します。

委員会活動

平成 22 年 1 月～ 12 月

【総務・財務委員会】

1 月 7 日	(社)広島県建築士事務所協会	新年互礼会	広島市	太田支部長
1 月 29 日	(社)日本建築構造技術者協会	賀詞交歓会	広島市	太田支部長
4 月 27 日	(社)日本建築家協会中国支部	記念講演会及び懇親会	広島市	大津副支部長
5 月 16 日	(社)山口県建築士会	通常総会	山口市	埴野山口県部会委員長
5 月 21 日	(社)広島県設備設計事務所協会	交礼会	広島市	太田支部長
5 月 22 日	(社)広島県建築士会	懇親会	広島市	太田支部長
5 月 28 日	(社)広島県建築士事務所協会	懇親会	広島市	大津副支部長
5 月 28 日	(社)日本建築構造技術者協会		広島市	横段副支部長
6 月 25 日	(社)日本建築協会中国支部	懇親会	広島市	太田支部長
8 月 5 日	UIA シンポジウム・提案計画部会		広島市	大津副支部長
8 月 27 日	UIA シンポジウム・広島イベント実行委員会		広島市	大津副支部長
9 月 28 日	UIA シンポジウム・広島イベント実行委員会		広島市	太田支部長
9 月 29 日	(財)建築物価調査会 中国支部	懇親会	広島市	岸本教育委員長

【広報・会員委員会】

1 月 21 日	広報・会員委員会 (第 5 回)	広島市	出席者：2 名
1 月 12 日	「中四タイムス」第 38 号発行		
7 月 26 日	「中四タイムス」第 39 号発行		
10 月 13 日	広報・会員委員会 (第 1 回)	広島市	出席者：4 名
10 月 22 日	会員交流会 (会場：広島インテス)	広島市	参加者：37 名
11 月 16 日	「(仮称) 広島紙屋町プロジェクト」現場見学会	広島市	参加者：23 名
11 月 24 日	広報・会員委員会 (第 2 回)	広島市	出席者：2 名

【教育委員会】

2 月 5 日	建築積算士補 (学校教育)	講義予定作成会議	広島市	出席者：4 名
4 月 9 日～7 月 16 日	建築積算士補 (学校教育)	広島女学院大学	広島市	出席者：50 名
4 月 13 日～7 月 27 日	建築積算士補 (学校教育)	広島工業大学	広島市	出席者：75 名
4 月 15 日～7 月 29 日	建築積算士補 (学校教育)	広島国際大学	広島市	出席者：63 名

【講習委員会】

5月8・9・15・16日

「建築数量積算の実務」講習会

高松市 受講者：16名

5月21日 「ここが知りたい勉強会（鉄骨）」

広島市 参加者：16名

6月5日～11月13日（毎週土曜日）

「建築積算学校（広島校）」第2期

広島市 受講者：2名～13名

6月16日 「ここが知りたい勉強会（杭工事）」

広島市 参加者：13名

7月14日 「ここが知りたい勉強会（設備工事）」

広島市 参加者：13名

8月19日 「ここが知りたい勉強会（塗装工事）」

広島市 参加者：12名

8月28日 「建築コスト管理」講習会

広島市 受講者：8名

9月10日 「建築工事費算出」勉強会

広島市 参加者：9名

9月16日 「ここが知りたい勉強会（金属建具工事）」

広島市 参加者：12名

10月7日 「ここが知りたい勉強会（板金工事）」

広島市 参加者：12名

10月22日 「コストと品質」の管理 講習会

広島市 受講者：51名

11月11日 「ここが知りたい勉強会（電気設備）」

広島市 参加者：13名

11月26日 「建築積算技術者のための設備積算入門」講習会

広島市 受講者：18名

12月9日 「ここが知りたい勉強会（山留・構台）」

広島市 参加者：14名

12月11日 「建築積算技術者のための設備積算入門」講習会

高松市 受講者：8名

【資格制度委員会】

1月24日 建築積算士二次試験

広島市 受験者：52名

7月30日 建築積算士補 試験（広島女学院大学）

広島市 受験者：37名

8月3日 建築積算士補 試験（広島工業大学）

広島市 受験者：23名

8月5日 建築積算士補 試験（広島国際大学）

広島市 受験者：26名

10月24日 建築積算士一次試験

広島市 受験者：14名

10月24日 建築コスト管理士試験

広島市 受験者：3名

11月20日 平成22年度 建築積算士更新講習

広島市 受験者：61名

【特別委員会】

1月27日 30周年記念誌座談会 I

広島市 出席者：5名

3月2日 30周年記念誌事業実行委員会（第5回）

広島市 出席者：11名

3月25日 30周年記念誌事業実行委員会（第6回）

広島市 出席者：12名

4月23日 30周年記念誌事業 式典

広島市 出席者：80名

4月23日 30周年記念誌事業 講演

広島市 参加者：300名

4月23日 30周年記念誌事業 祝宴

広島市 出席者：78名

4月24日 30周年記念誌事業 ゴルフコンペ

広島市 参加者：34名

4月24日 30周年記念誌事業 呉・江田島ツアー

広島市 参加者：22名

ご 案 内

新入会員のご紹介

平成 22 年 1 月以降ご入会の方々をご紹介します。(順不同・敬称略)

＜個人会員＞

島根県

曾我 義伸 (有)近代設計
山本 武正 (有)山本工務店
池田 耕一 (有)池田建設
勝部 光弘 今岡工業(株)
三谷 浩一 (有)三谷積算

岡山県

服部 映子 (株)都市建築総合設計
長尾 悟 (株)ナガオプランネット
梶谷宏一郎 (株)K設備デザイン
小山 健 ひだかや(株)
井上 誠 中電工業(株)
池田 謙三 (有)象建築設計
石井 英廣 石井工務店
山下 勉 (株)藤木工務店
渡邊 尚敏 一級建築士事務所 なお空間デザイン室

広島県

岩本 誠輝 (株)竹中工務店
廣瀬 政明 (株)ハジメ積算コンサルタント
森 直子 (株)ハジメ積算コンサルタント
河村 美彦 (株)あい設計
中本 祥二 中本建築設計事務所
益田 俊治 大和重工(株)
前田 廣明 福井建設(株)
廣瀬 和夫 積水ハウス(株)
小林 健二 J R 西日本旅客鉄道(株)
大西 岩光 (株)オオニシ建築設計事務所
小川 毅 (有)小川設計
木谷 和生 (株)大迫
奈村 日善 (株)エナプラン
村重 保則 村重保則現代建築設計事務所(有)
前田 軍次 前田設計
三宅 美雪 (株)古澤建築事務所

＜賛助会員＞

広島県 松岡乾太郎 (株)松岡製作所

広島県

田宮洋一郎 (有)エルシー広島販売
石崎 正臣 (株)鴻治組
川上 敬之 (株)鴻治組
古原 嗣建 (株)こはら工業
山本 守彦 (株)プレック
甲斐野 学 大東建託(株)
今川 博仁
小田 一隆 大起建設(株)

山口県

岩本 義光 (株)カドス・コーポレーション
木村 郁雄 協和建設工業(株)
杉田 茂樹 (株)カドス・コーポレーション
有吉 弘臣 ミサワホーム中国(株)
弘永 佑太 広島工業大学

徳島県

小堀 克夫 亜光建設(株)

香川県

金本 一成 高松市役所
北浜 俊幸 北浜建設(株)
大倉 利文 大倉建築
福島 秀孝 (株)福島工務所
福島 智巳 (株)福島工務所

愛媛県

越智 靖夫 Σ 建築積算事務所
杉田 泰史 パナホーム(株)
桑村 耕司 ボイス アーキテクト オフィス
松浦 洋 (有)松浦建築設計事務所

高知県

野本 康博 自営
植村 敏克 関西土木(株)
田村 耕一 (株)ジョー・コーポレーション

個人会員 56 名、賛助会員 1 名 計 57 名 (平成 22 年 11 月末現在)

一般社団法人 日本建築積算事務所協会 (JAQS)

建物の価値を高める「コストと品質」を管理する積算事務所

我々積算事務所は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、客観性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。

(本 部)

名 称 一般社団法人 日本建築積算事務所協会 理事長 楠山 登喜雄
所 在 地 〒105-0021 東京都港区東新橋 2-10-10 東新橋ビル 2階
電話 03-3457-9651 FAX 03-3457-9651 E-mail:contact@jaqs.jp
URL <http://www.jaqs.jp>
地 域 会 関東地域会、東海北陸地域会、関西地域会、中国四国地域会

(中国四国地域会)

名 称 一般社団法人 日本建築積算事務所協会 中国四国地域会 会長 網代木 元
所 在 地 〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301号
電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525
URL www.jaqs.jp/chusikoku/

中国四国地域会 会員名簿



中国四国地域の積算事務所を代表する地域会です。私達、地域会の活動によりコストマネジメントのプロフェッションとして信頼を確立していくことを目標としています。

会員企業名	登録者名	住所・TEL・FAX
おおぞら建研(有)	菅原 博	〒733-0821 広島市西区庚午北 1-10-5
		082-272-2921・082-271-6629
(株)岡田積算建築設計	岡田 泰司	〒730-0047 広島市中区平野町 11-12
		082-299-5052・082-504-7621
(有)久保田建築積算事務所	久保田 寿	〒730-0012 広島市中区上八丁堀 7-5 プロティヒロシマビル 501号
		082-511-9355・082-511-9357
(株)ハジメ積算コンサルタント	網代木 元	〒730-0048 広島市中区竹屋町 3-8
		082-248-0705・082-248-0702
(株)広島二葉積算	岸本 武	〒730-0041 広島市中区小町 1-20 今井広島ビル 3F
		082-247-6941・082-245-8144
(株)古澤建築事務所	古澤 正孝	〒734-0051 広島市南区東青崎町 10-3 洋和ビル 1F
		082-285-8820・082-285-8821
(株)ペントハウス積算	椿野 隆則	〒732-0056 広島市東区上大須賀町 1-23
		082-506-0570・082-264-7722

※ 入会ご希望の方は会員入会申込書をご請求下さい。

<http://www.kyoei.co.jp/fks>
 進化し続けるからNO1
 協栄産業の積算・見積システム
FKS COMPASS
 **協栄産業株式会社**
 リューション営業部(大阪) 大阪市福島区福島3-14-24
 TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810

子どもたちに誇れるしごとを。
SHIMIZU CORPORATION
清水建設

人と建築の交りを探る……
 **大旗連合建築設計株式会社**
 OH-HATA ARCHITECTS & PARTNERS 代表取締役 大旗 健
 **MOODY**
 ISO 9001:2000 認証取得 岩国営業所
 本社 〒730-0051 広島市中区大手町3丁目3番27号
 電話 (082)244-3734 F A X (082)244-2642
<http://www.oohata-arch.co.jp/>

(社)日本建築積算協会会員
 (社)高知県建築士事務所協会会員
杉本積算事務所
 代表者 杉本 壽伸
 建築コスト管理士・建築積算士
 〒781-0012 高知市薊野東町9番39号
 TEL 088-845-0422 FAX 088-845-0422
 建築の積算及工事費の算出

建築積算を基盤にコスト面から
 建築のあらゆるステップでクライアントのパートナー
 (社)日本建築積算協会 (社)広島県建築士事務所協会 (社)日本建築積算事務所協会 会員
 **株式会社 岡田積算建築設計**
 業務内容: 建築積算・建築コスト管理 〒730-0047 広島市中区平野町11-12
 プロジェクトマネージメント TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621
 建築設計・工事監理 URL:<http://www.okada-sekisan.co.jp/>
 okada building survey & architectural office

想いをかたちに
 **竹中工務店**
www.takenaka.co.jp

建築積算システム開発
System Obje
 システム オブジェ 山本 慎二
<http://www5.ocn.ne.jp/~yama1900>
 システム開発協力
横段建築事務所
 〒737-0001 広島県呉市阿賀北8丁目 5-18
 TEL(0823)73-5721 FAX(0823)73-5621



**建築コスト管理士
 今年度更新の皆様へ**
単位取得でお悩みでは？
 BSIJ-CPD 単位取得が更新要件に満たない方へ、
 確実に取得できるプログラムを案内致します。
 当協会はコスト管理士をさらに充実させます。
 登録更新は決して無駄にはなりません。
 電話又は FAX、E-mail で支部事務局へ
 お問い合わせ下さい。
T e l 082-221-9759
F a x 082-221-9794
E-mail thugokushikoku@bsij.or.jp

支部通常総会
 平成 23 年度通常総会を下記の通り予定して
 います。ご多忙とは存じますが、ぜひご
 出席下さい。詳細は改めてご案内します。
 記
 開催日：平成 23 年 4 月 23 日 (金)
 場 所：ホテル八丁堀シャンテ
 広島市中区上八丁堀 8-28

建築設計・監 理

有限会社 谷村建築設計事務所

一級建築士・代表取締役 谷 村 禎 巳

〒732-0008 広島市東区戸坂くるめ木1丁目1-6
TEL (082) 502-5781 FAX (082) 502-5782

 株式会社 ハジメ積算コンサルタント

デザインとコストの調和をマネジメント
建築各段階のコスト管理を提案します。

代表取締役社長 網代木 学

広島市中区竹屋町3番8号 〒730-0048
TEL (082) 248-0705 FAX (082) 248-0702
関連会社:コストプランニング株式会社
<http://www.hajimesekisan.co.jp/>


中国地区唯一の建設総合専門誌

 **中建日報社**

正確・迅速な報道をモットーに情報を的確にお届けします

株式会社 中建日報社 支社・支局

代表取締役 絹井正博 岡山支社 086-225-5681 呉支社 0823-70-0226
〒730-0806 広島市中区十日市町2丁目1-8 山口支社 083-901-0188 周南支局 0834-32-7371
TEL (082) 297-7111 (代) 防府支局 0835-23-2906 東京・大阪・福岡
FAX (082) 297-7112 福山支局 084-920-8431

 株式会社 **広島二葉積算**

代表取締役会長 岸 本 武
取締役社長 小 田 武 彦

コストアドバイザー
建築の積算及工事費の算出

〒730-0041 広島市中区小町1-20今井広島ビル TEL247-6941
株式会社 二葉積算 FAX245-8144
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目7-30 TEL03-3369-1244
小田急柏木ビル9階
各支社 東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌

■設計・監理 (社)徳島県建築士事務所協会会員

 株式会社 **西田設計**

代表取締役 西田 功

〒770-0943 徳島市中昭和町2-23-2
TEL (088) 654-7766 (代) FAX (088) 654-7769
E-mail:nishida@tk2.nmt.ne.jp

西風新都
KISHO
Printing Co.,Ltd.

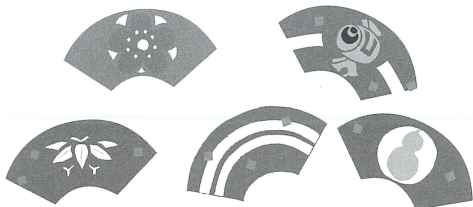


喜勝印刷株式会社
〒731-3168 広島県広島市安佐南区伴南2-5-5
TEL (082) 830-1711 FAX (082) 830-1001
E-mail:kisho01@plum.ne.jp

表紙説明

瑠璃光寺(るりこうじ)五重塔は室町時代中期・嘉吉2年(1442年)に建立された。和様を主体に一部を禅様にした塔(国宝、桧皮葺、高さ31.2m)で法隆寺、醍醐寺と並んで日本三名塔の一つに数えられており、相輪の九輪に風鐸が付いている五重塔は、法隆寺・醍醐寺・海住山寺・室生寺と瑠璃光寺のみである。

瑠璃光寺は、山口県山口市香山町にある曹洞宗の寺院。山号は保寧山、本尊は 薬師如来国宝の五重塔を中心として、境内は香山公園と呼ばれ桜や梅の名所にもなっている。大内氏全盛期の文化を伝える寺院であり、「西の京・山口」を代表する観光名所となっている。香山墓所は「毛利家墓所」のうちの一つとして国の史跡に指定されている。



編集後記

昨年は、支部創立30周年でもあり、大変盛り上がった支部活動でした。会員の皆さまへ措かれましても記念事業への多数のご参加ありがとうございました。

さて、今年は一休みして・・・なんて事を言っている場合では無いようで、本部によると、魅力ある団体に生まれ変わろうと「新しい協会活動」が始まっているようです。例えば会費の値下げ等は、減少する会員を引き止め、会を維持する為だけでは無く、もっと広い職域の人たちが参加出来るよう人材の鉱脈クラブを目指しているようです。

今までは違い、個々の会員が協会活動に積極的に参加するほどメリットが生まれる。そんな団体であり、そんな仕組みを作ろうと動いているようです。

今後の積算協会の動きを充分注意しておいてください。また、中国四国支部としても本部・他支部に乗り遅れないよう連動して活動を行っていきたいと思います。会員の皆さま全員で活動を盛り上げるようお力をお貸し下さい。

(広報・会員委員会)

